

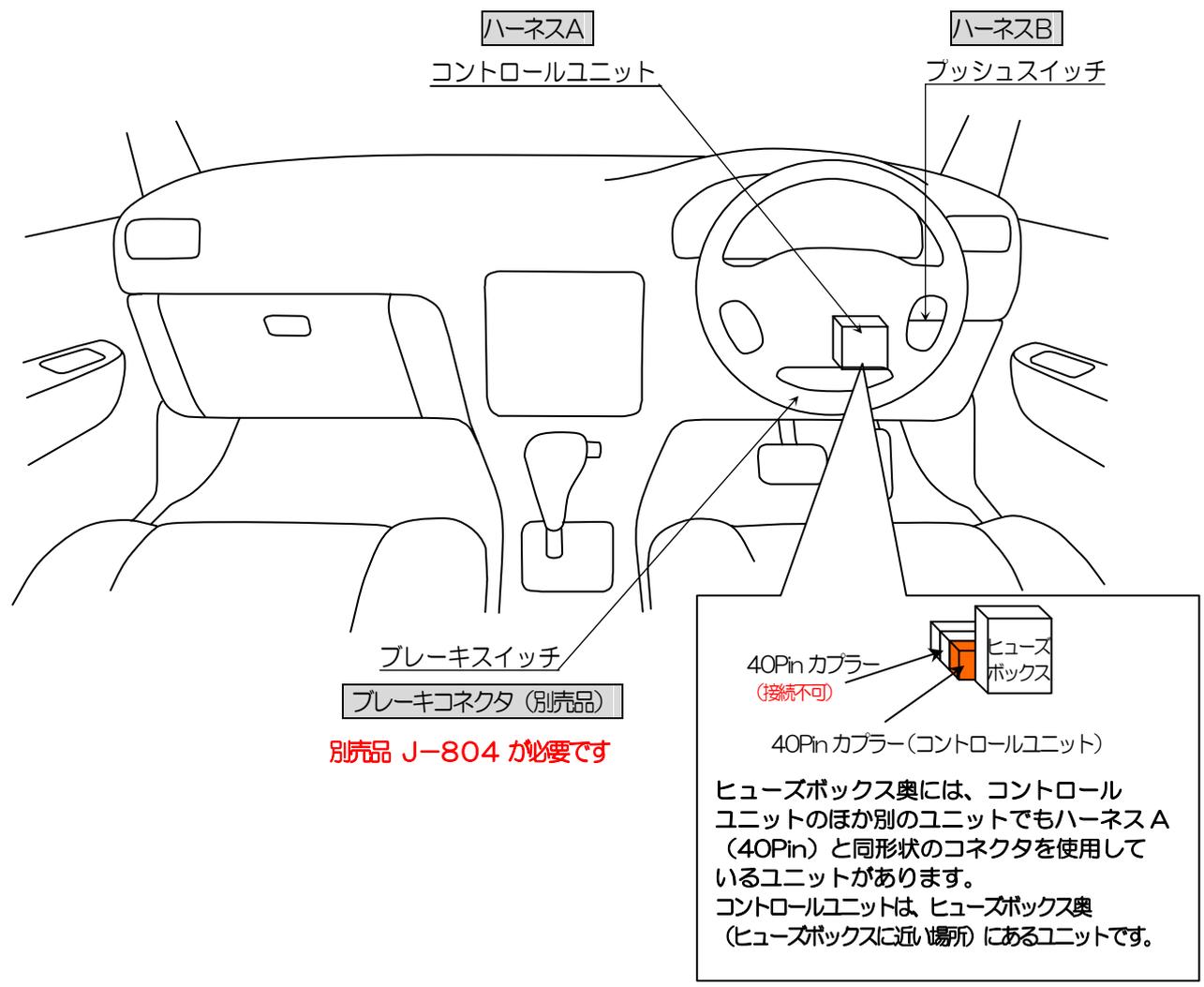
メーカー	スバル	車体型式	BL、BP系
車種	レガシィ (フッシュスタート ^{装備車} クルーズコントロール ^{無し車})	年式	H19.5~H21.5

必要となるブレーキコネクタ J-804

- VE-Eps シリーズ及び VE-E05*T 取り付け用の接続図です。
VE-M351T、VE-E057T / E058T、VE-Eps50 / Eps51 / Eps52 / Eps57 / Eps58 以外のエンジンスターターは接続情報が異なります。
取り付けには別売品 ブレーキコネクタ (J-804)が別途必要です。
 - クルーズコントロールシステム^{装備車}はブレーキコネクタが異なります。
- 【 エンジンスターター使用上の制限 】
- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
 - ・いずれかのドアが開いている状態やライトが点灯している状態では、エンジンスターターによるエンジン始動はできません。
 - ・アイドリング停止/終了後およびドアを閉じた後、15 秒間はエンジンスターターでの再始動は行えません。
 - ・エンジン始動時にストップランプが 2 秒間点灯します。
 - ・エンジンスターターでのエンジン始動/停止後は、アクセスキーによるアンロックはできません。
 - ドアロック制御の取り付けはできません。

【注意事項】

- 取り付け作業時、エアバックなど安全装置が誤動作しないよう作業をしてください。
(エアバックのカプラーがショートするとエアバックが作動する恐れがあります)
また、車両の安全装置や運行装置の動作に支障の無いよう取り付けや配線の引き直しを行ってください。
- 点検、修理などでエンジンスターターを取り外す場合(ジャンクションユニット、アンテナユニットを取り外し、配線は車両に残す場合は)、必ず、ハーネス A(コントロールユニットへ割り込み接続をしているハーネス)を取り外し、車両本来の接続状態に戻してください。
(車両本来のエンジン始動方法でエンジンが始動できなくなります。)



登録方法と注意事項

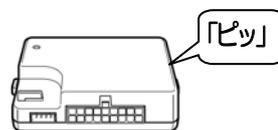
全ての接続が終了したら、パーキング (P) ・ポジション自動検出の設定を行います。

*下記、パーキング (P) ・ポジション自動検出の設定を行うと自動的にイモビ ID の登録もされます。

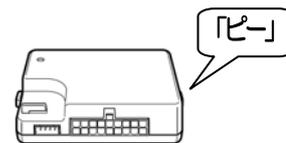
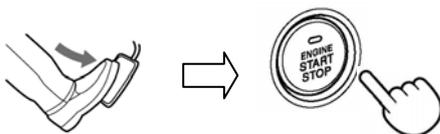
上記機種以外のエンジンスターターは、下記の方法によるパーキング (P) ・ポジション自動検出の設定はできません。

● パーキング (P) ・ポジション自動検出の設定

- 1) スタータユニットの電源投入後、ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』という確認音が連続して鳴ります。
- 2) シフトレバーがパーキング (P) ・ポジションに入っていることを確認します。
- 3) アクセスキーを携帯し、車両に乗り込み、ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルを踏み続けます)
→ジャンクションユニットから『ピピピッ ピピピッ ピピピッ』音が止まり、続けて『ピッ』音が鳴ります。



- 4) ブレーキペダルを踏みながら、プッシュスタートスイッチを押してエンジンを始動させます。
→ジャンクションユニットから『ピー』音が鳴ります。



- 5) プッシュスタートスイッチを押してエンジンを停止させます。



- 6) ブレーキペダルを離します

以上で登録作業は完了です。リモコン操作でエンジン始動の確認をしてください。

◎ ご注意！

プッシュスタートシステムの仕様上、次のような制限がございます。

- ◆いずれかのドアが開いている状態やライトが点灯している状態では、エンジンスターターによるエンジン始動が行えません。
- ・アイドリング終了時、ルームランプやキーイルミネーションが点灯し、自動消灯します。
エンジン停止後やドアを閉じた後の約 15 秒間(残光中)は、エンジンスターターで始動させることができません。
- ◆エンジン始動時、ストップランプが約 2 秒間点灯します。
- ◆エンジンスターターでのエンジン始動/停止後は、アクセスキーによるアンロックはできません。